

報道関係 各位

専門学校川崎リハビリテーション学院 令和8年度市民公開講座

「脳卒中になったらどうなるの？～家族にできるサポート～」

このたび、川崎リハビリテーション学院では、「脳卒中になったらどうなるの？～家族にできるサポート～」をテーマに、令和8年度市民公開講座を開催します。

脳卒中は脳の病気です。そのため、後遺症は半身が動かしにくくなる「片麻痺」だけでなく、筋肉がつっぱる「痙縮」や、言葉・記憶・注意力などに支障が生じる「高次脳機能障害」など様々なものがあります。今回は、脳卒中の分類について簡単な説明を交え、脳卒中の後遺症に対して、作業療法にはどのようなことができるのか、どんな視点で介入していくのかをお話しします。そのほかにも、脳卒中の後遺症の中でもあまり知られていない症状の説明やご家族の方ができるサポートについて作業療法士の視点から分かりやすく紹介します。後遺症について理解することで考え方や普段の関わり方のヒントになる内容となっています。

日 時：11月7日(土) 10:00～11:00

講 師：専門学校川崎リハビリテーション学院

作業療法学科 講師 山下 徹郎

開催形式：Zoomによるオンライン開催

対 象：一般

※事前申込必要。10月24日(土)締め切り。参加無料。

参加申込みは川崎リハビリテーション学院 Web サイト <https://r.kawasaki-m.ac.jp/>
または、下記の二次元コードからお申込みください。



申込みフォーム

詳細は別紙チラシをご参照ください。

＜問合せ先＞

専門学校川崎リハビリテーション学院

作業療法学科 講師 小林 伸江

Tel:086-464-1179(代) 内線:27836

E-mail:rehagakukoukaikouza@gmail.com

専門学校 川崎リハビリテーション学院
市民公開講座

脳卒中になったらどうなるの？ 家族にできるサポート



脳卒中は脳の病気です。そのため、後遺症には半身が動かしにくくなる「片麻痺」だけでなく、筋肉がつっぱる「痙縮」や、言葉・記憶・注意力などに支障が生じる「高次脳機能障害」など様々なものがあります。今回は、後遺症を中心にあまり知られていない症状の理解とご家族の方ができるサポートについて紹介します。



講師

専門学校 川崎リハビリテーション学院
作業療法学科 講師 山下 徹郎

2026

日時

11/7 土 10:00 ~ 11:00

形式

オンライン開催

申込

ホームページまたは
右下QRコードから
お申し込みください

応募締切

10/24 土

費用

無料

お申し込みは
フォームから

お問い合わせはこちら



専門学校 川崎リハビリテーション学院
電話：086-464-1179
住所：岡山県倉敷市松島672
<https://r.kawasaki-m.ac.jp/>



HP QRコード

